

平成27年度 4団体合同研修会開催要綱

1 目的

今年で4年目を迎える研修会も、より多くの福祉関係者及び利用者・家族の方々が一同に会して研鑽し合えるものとし、共通の研修課題を以って障害の枠を超えた幅広い交流を図ることを目的として開催します。

2 テーマ 『 本人の意思決定支援を考える 』

3 主催 福井県知的障害者福祉協会、福井県社会就労センター協議会

福井県知的障害児者生活サポート協会、NPO法人福井県セルフ振興センター

4 後援 福井県、福井県社会福祉協議会、福井県手をつなぐ育成会

5 期日 平成28年2月27日(土)

6 会場 福井県立大学(吉田郡永平寺町松岡兼定島4-1-1) 電話 0776-61-6000

7 対象者

福井県知的障害者福祉協会、福井県社会就労センター協議会、福井県知的障害児者生活サポート協会、NPO法人福井県セルフ振興センター、福井県手をつなぐ育成会の会員と家族またその他関係者、特別支援学校関係者、行政関係

8 定員 100名

9 日程

12:30 受付	13:00 開会	13:10~14:40 講演	14:40~14:50 休憩	14:50~16:20 シンポジウム	16:30 閉会
-------------	-------------	-------------------	-------------------	-----------------------	-------------

10 内容

(1) 開会 13:00~13:10

主催者挨拶

(2) 講演 13:10~14:40

演題 「 本人の意思決定支援を考える 」

講師 石渡和実 氏

(3) シンポジウム 14:50~16:20

シンポジスト

① 親の立場 NPO法人 福井県手をつなぐ育成会
常務理事 日向明世氏

② 相談支援専門員の立場 敦賀市障害者地域生活支援センターこだま

相談支援専門員 田中明子氏

- ③ 事業所の立場 障害者交流センター 野坂の郷
サービス管理責任者 高橋いず美氏
- ④ コメンテーター 東洋英和女学院大学 教授 石渡和実氏
- 司 会 社会福祉法人 足羽福祉会理事長
福井県知的障害者福祉協会
福井県知的障害児者生活サポート協会 副会長 高村昌裕氏

講師紹介 石渡和実 氏

1981年、筑波大学大学院博士課程心身障害学専攻修了後、4月より埼玉県障害者リハビリテーションセンターに勤務。1987年より、横浜市総合リハビリテーションセンターに移り、この10年間、障害者の就労や福祉サービスの相談を担当。1991年から横浜市にある関東学院大学文学部助教授を経て、現在は東洋英和女学院大学人間科学部教授。専門は『障害者福祉論』『人権論』。

1997年に神奈川県茅ヶ崎市などを中心に発足した『湘南ふくしネットワーク』のオンブズマンとなり、その後、障害者・高齢者・児童など、さまざまな権利擁護活動に携わる。また、東京都・神奈川県・横浜市などの障害者関連の審議会の委員や日本成年後見法学会、日本障害者協議会（JD）などの理事等も務める。著書に、『Q&A 障害者問題の基礎知識』（明石書店、1997年）、『社会生活力プログラム・マニュアル』（共編著、中央法規、1999年）、『「当事者主体」の視点に立つソーシャルワーク はじめて学ぶ障害者福祉』（編著、みらい、2007年）、『新版 介護福祉士養成講座 障害の理解』（共編著 中央法規、2014年）等がある。

(4) 質疑応答 16:20～16:30

(5) 閉会 16:30～

主催者挨拶

11 参加費 無料